

2012年11月15日

## JICA 集団研修で当社のノウハウを紹介

10月26日、独立行政法人国際協力機構（JICA）より委託を受け中央労働災害防止協会が実施する平成24年度集団研修「労働安全衛生政策向上」の一環として、戸田建設（社長：井上舜三）の建設現場で現場見学会が開催されました。

この研修は、開発途上国において労働安全衛生政策の企画、立案及び実施、企業の自主的な取り組みに対する支援等を担当する行政官等を日本に招き、経験やノウハウを伝達するプログラムです。

当社の「JR神田万世橋ビル新築工事」作業所で実施した現場見学会には、インドネシア、マレーシア、ブータンなど7カ国9名の研修員の方々が参加されました。

実際に現場見学を行いながら、当現場で行っている安全対策や環境負荷低減への取り組みなどについて説明しました。研修員の方々からも「近接している鉄道への影響」、「危険作業について」、「職人への研修」、「ゼロ災運動について」などの質問があり、安全衛生管理のノウハウの吸収に熱心に努めていらっしゃいました。



戸田建設は、国際社会で活動を行う企業市民の一員として、今後も国内外の関係機関の協力を得ながら様々な国際貢献を行ってまいります。